

TDB景気動向調査(北関東ブロック・栃木県)

—2018年1月調査—

2018年2月5日

景気DI=48.0 前月比 ▲ 0.8 2カ月連続で高水準	
景気DI	1月の景気DIは48.0と前月比0.8ポイント悪化したものの、2014年3月以来のDI48台を2カ月連続で記録し、県内の景況感は安定化しつつあるようだ。引き続き『北関東』の52.3、『全国』の51.1と比較するとやや見劣りするが、県別順位も33位まで向上しマインド的には回復基調と云えよう。
規模別DI	規模別DIは、『大企業』が51.4(前月比+2.7)と高い水準を記録したのに対し、『中小企業』は47.0(同-1.8)、『小規模企業』も43.3(同-3.9)と悪化した。規模間格差は4.4と広がり、大企業優位の状態だ。昨今の受注回復や流通の活性化などは大企業が主体となっている構図が見て取れる。
業界別DI	業界別DIは、『建設』が前月比悪化を示したものの52.9と高水準にあり、『小売』が47.9(前月比+2.9)と牽引した。『製造』がやや後退したものの、『卸売』がほぼ横ばいとなった。単月で評価は出来ないものの、すべての業界でDIが45以上となり、業界別格差の縮小が感じられた。
先行き見通しDI	先行き見通しは、「3カ月後」48.6(前月50.6)、「6カ月後」48.7(同50.0)、「1年後」48.6(同49.7)となった。前月の改善幅が大きかったため、その反動から若干悪化した。DI48台が維持されるという見通しは、明るい材料と云える。消費税増税前の駆け込み需要などを期待する声も多い。
概況	1月の景気DIは48.0と、栃木にとっては高い水準を維持した。企業からは、「引き合いの好調は維持している。人手不足の中、仕事がかさねる企業は最高業績となるだろう」(建設)や、「メーカー、問屋ともに忙しい話が多い。モノが動いている印象は強い」(卸売)など、明るい声が大半を占めるようになっている。ただし、「忙しさが利益に結びつかない」(サービス)や、「好調企業と低調企業の格差が大きい」(小売)という声も中小企業を中心にある。広がった規模間格差や、恒常的な景気刺激策など、課題は山積していると感じる。

【県別景気DI】

	順位	(前年同月順位)	回答数	(%)	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	前月比	3カ月後	6カ月後	1年後
					'17												'18				
茨城	18	(14)	147	39.9	46.0	43.9	43.6	44.8	45.2	45.1	46.6	47.0	48.0	48.3	49.4	53.5	51.6	▲1.9	51.8	49.7	48.4
栃木	33	(41)	106	40.2	42.1	42.0	43.4	45.6	44.1	42.3	43.7	43.6	43.4	45.0	46.6	48.8	48.0	▲0.8	48.6	48.7	48.6
群馬	7	(13)	154	45.4	46.1	46.6	48.5	48.5	48.4	49.9	49.9	49.2	50.7	52.3	52.5	53.7	53.7	0.0	54.9	54.0	49.9
山梨	24	(44)	95	48.5	41.2	40.2	42.2	42.9	42.4	44.2	45.6	42.7	46.3	47.6	50.2	51.7	50.5	▲1.2	51.6	49.8	49.3
長野	3	(11)	237	47.7	46.3	45.4	46.5	48.3	48.7	49.7	51.6	51.4	52.5	53.5	54.1	54.4	54.6	0.2	56.1	55.1	50.5
北関東	2	(5)	739	44.4	44.9	44.2	45.4	46.6	46.4	47.0	48.3	47.8	49.1	50.2	51.2	52.9	52.3	▲0.6	53.3	52.2	49.5
全国			10,161	44.0	45.2	45.4	46.2	46.5	46.5	46.8	47.6	47.7	48.4	49.1	50.0	50.9	51.1	0.2	52.1	51.4	50.0

※回答数は最新の調査時の有効回答数で、(%)欄は有効回答率

※過去13カ月の景気DI値欄の網掛けは前月比悪化、下線・斜体は同横ばい

※県別の順位は全国47都道府県中、『北関東』の順位は全国10地域中の景気DI 網掛けは前年同月比低下

【業界別景気DI(栃木県)】

	回答数	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	前月比	3カ月後	6カ月後	1年後
		'17												'18				
農・林・水産	0				50.0													
金融	0																	
建設	17	43.0	47.4	43.8	51.0	51.1	41.7	42.9	48.8	48.8	50.0	52.1	55.9	52.9	▲3.0	52.0	52.9	52.9
不動産	0				33.3													
製造	45	42.6	41.1	42.6	44.7	41.7	42.4	43.0	42.7	42.5	43.5	45.7	48.1	46.3	▲1.8	47.0	47.0	48.1
卸売	22	37.3	39.2	38.6	43.3	42.1	39.8	38.6	39.4	39.7	40.8	41.7	44.7	45.5	0.8	47.0	47.0	47.0
小売	8	44.4	43.8	45.0	44.4	43.3	41.7	48.1	42.4	43.3	50.0	46.3	45.0	47.9	2.9	52.1	50.0	50.0
運輸・倉庫	4	45.8	41.7	53.3	45.8	50.0	44.4	50.0	45.8	44.4	50.0	50.0	50.0	50.0	0.0	45.8	50.0	50.0
サービス	9	44.4	42.6	48.3	45.8	50.0	47.9	50.0	50.0	46.7	46.3	50.0	50.0	50.0	0.0	51.9	51.9	44.4
その他	1	50.0	50.0	50.0	50.0	50.0	50.0	66.7	50.0	50.0	50.0	66.7	66.7	66.7	0.0	50.0	50.0	50.0

※空欄は回答社数が0のためDIを算出していない

【規模別景気DI(栃木県)】

	回答数	(%)	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	前月比	3カ月後	6カ月後	1年後
			'17												'18				
大企業	23	21.7	43.1	45.5	44.9	46.8	47.0	44.7	44.4	45.7	45.5	48.7	46.7	48.7	51.4	2.7	51.4	49.3	52.2
中小企業	83	78.3	41.9	41.0	42.9	45.3	43.4	41.7	43.5	43.0	42.7	43.8	46.5	48.8	47.0	▲1.8	47.8	48.6	47.6
(うち小規模)	25	23.6	37.4	41.0	39.9	42.8	42.3	36.7	39.3	40.4	40.1	41.7	43.1	47.2	43.3	▲3.9	46.0	48.7	48.7
格差(大企業-中小企業)			1.2	4.5	2.0	1.5	3.6	3.0	0.9	2.7	2.8	4.9	0.2	▲0.1	4.4	4.5	3.6	0.7	4.6

※(%)は構成比

※「格差(大企業-中小企業)」の前月比欄は、格差の前月比増減

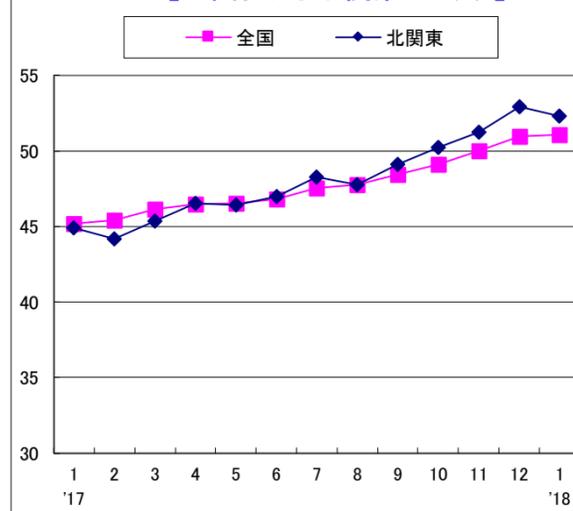
【調査概要(栃木県)】

期間	2018年1月18日～1月31日	
方法	インターネット調査	
対象数	回答数	回答率
264社	106社	40.2%

【お問い合わせ先】

株式会社帝国データバンク 宇都宮支店
〒320-0811
宇都宮市大通り2-3-1 井門宇都宮ビル9F
TEL 028-636-0222(代)

【全国および北関東ブロック】



【北関東ブロック5県】

